MA1405-A © 2014 CASIO COMPUTER CO., LTD.

CASIO

P

5424P*JA

取扱説明書

5424

このたびは、本機をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。
ご使用の前に本書の「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
本書はお読みになった後も、大切に保管してください。

◆十分に充電してお使いください

ご使用いただく前に、まずは時計の充電量をご確認ください。

参照 充電量の確認…P.11

この時計の特長

この時計は、次の機能を備えています。

◆光で発電して動きます

太陽や照明の光によって発電します。電気エネルギーを充電しながら時計は動作します。

→P.13

◆正確な時刻がわかります

時刻情報を乗せた電波を受信し、正確な時刻を表示します。

→P.17

◆ワールドタイムがわかります

世界 29 都市の時刻を表示できます。
サマータイムは自動で切り替わるので、設定不要です。

→P.34

◆ストップウオッチとして使えます

経過時間を1/20(0.05)秒単位で60分まで計測できます。
ラップを10本記録できます。

→P.37

◆タイマーとして使えます

設定時間をカウントダウン計測し、残り時間が 0 になるとタイムアップ音を鳴らしてお知らせします。

→P.40

◆アラームを設定できます

設定した時刻になると、アラーム音を鳴らしてお知らせします。

→P.42

◆針の位置を自動的に補正します

万一、強い磁気や衝撃を受けて針の表示位置がずれた場合、位置のずれを自動的に補正します。

→P.44

安全上のご注意

絵表示について

本書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するため、色々な絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

⚠**危険**	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。
⚠**警告**	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が想定される内容を示しています。
⚠**注意**	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例



△記号は「気をつけるべきこと」（注意）を意味しています（左の例は感電注意）。



⃠記号は「してはいけないこと」（禁止）を意味しています（左の例は分解禁止）。



●記号は「しなければならないこと」（強制）を意味しています（左の例は電源プラグをコンセントから抜く）。

⚠ 警告

スキューバダイビングには使用しないでください

本機をスキューバダイビングに使用しないでください。
- 本機はダイバーズウオッチではありません。誤って使用すると、事故の原因となります。



電池の取り扱いについて

本機で使用しているボタン電池を取り外した場合は、誤ってボタン電池を飲むことがないようにしてください。特に小さなお子様にご注意ください。

電池は小さなお子様の手の届かない所へ置いてください。万一、お子様が飲み込んだ場合は、ただちに医師と相談してください。

⚠ 注意

お手入れについて

ケース・バンドは汚れからさびが発生し、衣服の袖口を汚すことがあります。ケース・バンドは常に清潔にしてご使用ください。特に、海水に浸した後放置しておくとさび易くなります。

かぶれについて

時計の本体およびバンドは、直接肌に接触していますので、使用状態によってはかぶれを起こす恐れがあります。

① 金属・皮革に対するアレルギー
② 時計の本体およびバンドの汚れ・さび・汗等
③ 体調不良等

- バンドをきつくしめると、汗をかきやすくなり、空気の通りが悪くなりますのでかぶれ易くなります。バンドは余裕をもたせてご使用ください。
- 「抗菌防臭バンド」は汗などによる細菌の繁殖を抑え、においの発生を防ぐもので、皮膚のかぶれを防ぐものではありません。
- 万一、異常が生じた場合は、ご使用を中止し、医師にご相談ください。

⚠ 注意

分解しないでください

本機を分解しないでください。けがをしたり、本機が故障する原因となることがあります。



ご使用にあたって

時計表示の確認は、思わぬ転倒やけがの予防のため、十分に安全が確認された場所で行ってください。特に、道路でのマラソンやジョギング、自転車やバイク・自動車等の運転中は事故の原因になることがありますので、十分にご注意ください。また、第三者への接触による事故防止にも十分にご注意ください。

時計着脱の際に、バンドの中留で爪を傷つける恐れがありますのでご注意ください。特に、長く伸ばした爪では、中留の操作はおやめください。

思わぬけがやアレルギーによるかぶれを防ぐため、就寝時は時計をはずすなど十分にご注意ください。

幼児を抱いたり、接したりする場合は、幼児のけがやアレルギーによるかぶれを防ぐため、時計をはずすなど十分にご注意ください。

⚠ 注意

ご使用にあたって

時計本体（裏ぶたを含む）やバンドに製品保護シールが付いている場合は、ご使用になる前に必ずはがしてください。シールをはがさずにご使用になると、「時計本体やバンド」と「シール」との隙間に汚れが付着し、さびやかぶれの原因となることがあります。

目次

この時計の特長 ..... 表紙裏面

安全上のご注意 1

本書について 8
- 本文中の記号について 8
- 各部の名称 8
- 文字板の表示について 9

ご使用になる前に 10
- りゅうずの操作 10
- 充電量の確認 11
- 時刻と日付の確認 12

光で充電（ソーラー充電） 13
- 充電するには 13
- 充電不足や充電切れ 14
- 充電にかかる時間 15
- 節電（パワーセービング機能） 15

自動的に時計を合わせる（電波時計） ... 17
- 電波の受信範囲と条件 18
- 受信場所 19
- 電波を受信するには 19
- 受信のご注意 23

モードの種類と切り替え 24
- 各モードでできること 24
- モードの切り替え 25

ホーム都市の設定と時計の合わせ方 26
- ホーム都市の設定 26
- サマータイムの設定 27
- 時刻と日付の手動合わせ 29

ワールドタイム 34
- 針の見方 34
- ワールドタイム都市を選択する 34
- ホーム都市とワールドタイム都市を入れ替える 35

ストップウオッチ 37
- ラップタイムについて 37
- 針の見方 37
- 計測する 38
- ラップタイムの呼び出し 39

タイマー.....40
針の見方.....40
計測時間を設定する.....40
計測する.....41
タイムアップ音を止める.....41
アラーム.....42
針の見方.....42
アラーム時刻を設定する.....42
アラームの ON/OFF を切り替える.....43
アラーム音を止める.....43
針・日付のずれ補正.....44
針のずれを補正する.....44
お困りのときは.....46
針の動きと表示.....46
りゅうずの操作.....47
充電.....47
電波受信.....48
ワールドタイム.....49
アラーム.....49
製品仕様.....50
ご使用上の注意.....51
お手入れについて.....54
本製品で使用している電池について.....55
金属バンドの駒詰めについて.....55
UTC（協定世界時）とタイムゾーン.....56
都市コード一覧表.....57

本書について

本文中の記号について

注意：誤った使用方法によるけがや故障を防ぐための情報を記載しています。

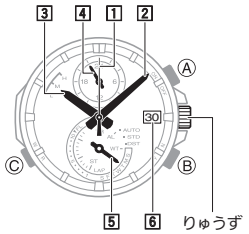
重要：正しく使用するために必要な情報を記載しています。

参考：各機能や操作の説明に関する補足情報を記載しています。

：詳細の説明や関連する項目などの参照ページを案内しています。

各部の名称

この時計の操作は、Ⓐ、Ⓑ、Ⓒ ボタンおよびりゅうずを使用します。また、各部の名称は次の通りです。



1 秒針
2 分針
3 時針
4 時針（24 時間制）
5 モード針
6 日付

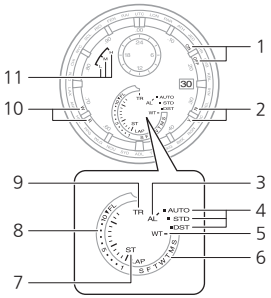
- モード針は、時刻モードでは曜日を示します。

参考

- この取扱説明書では針や表示を説明するために、図に記載した番号を使用しています。
- この取扱説明書に記載しているイラストは、視認性を考慮して実際のものとは異なる描写を行っているものがあります。ご了承ください。

文字板の表示について

文字板の略語や文字は、以下の内容を表します。

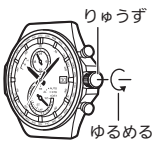


1. ON OFF：アラーム ON/OFF
   アラームの ON/OFF を切り替える…P.43
2. Y-N：受信結果、自動受信の ON/OFF
   受信結果を確認する…P.21
   自動受信の ON/OFF 設定…P.22
3. AL：アラームモード
   アラーム…P.42
4. AUTO STD DST：サマータイムの設定
   サマータイムの設定…P.27
5. WT：ワールドタイムモード
   ワールドタイム…P.34
6. S/M/T/W/T/F/S：曜日
7. ST：ストップウオッチモード
8. FL▲10....1：ラップタイムの番号
   ストップウオッチ…P.37
9. TR：タイマーモード
   タイマー…P.26
10. R W：電波の受信状態
    手動で電波を受信する…P.20
11. H-M-L：バッテリーインジケーター
    充電不足や充電切れ…P.14

ご使用になる前に

りゅうずの操作

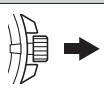
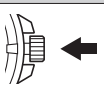
りゅうずはネジ込み式になっています（ネジロック式りゅうず）。りゅうずを使うときは、左回しにしてネジ込みをゆるめてください。



重要

- **防水性能の低下や衝撃を受けた際の損傷を防ぐため、操作が終わったら必ずネジ込みをしてください。**

りゅうずの操作について、イラストでは以下のように表現しています。

引く	回す	戻す
		

りゅうずを回して針を動かすとき、以下の操作で針の動きを早送りすることができます。

早送りの設定は 2 段階あり、早送り 2 の状態で針がもっとも速く動きます。

早送り 1		りゅうずを引いた状態で、すばやく 3 度回す
早送り 2		早送り 1 のときに、りゅうずをすばやく 3 度回す
早送り解除		りゅうずを逆方向（矢印の方向）に回す、またはボタンを押す

参考

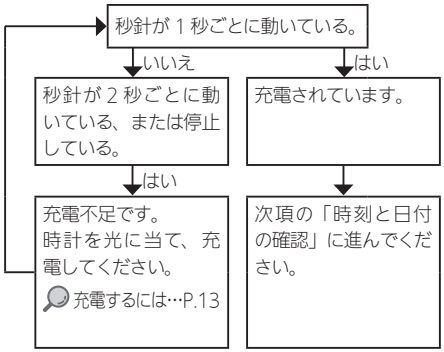
- りゅうずを引いた状態で 2 分以上何も操作を行わないと、操作が効かなくなります。その場合は、りゅうずをいったん戻した後、再度引いてください。
- りゅうずを戻すとき、強く押し過ぎないようにご注意ください。

- 早送りは、時刻合わせ、タイマーの設定、アラーム時刻の設定、および日付のずれ補正で使うことができます。
- 早戻しはできません。
- りゅうずを操作した後は、ボタンの操作が効かなくなる場合があります。その場合は、りゅうずを少し動かしてから、ボタンを操作しなおしてください。

充電量の確認

❶ ピッピッと音が鳴るまで Ⓒ ボタンを 2 秒以上押し続けて、時刻モードに切り替えます。

❷ チャートに従って、充電量を確認してください。



時刻と日付の確認

❶ ピッピッと音が鳴るまで Ⓒ ボタンを 2 秒以上押し続けて、時刻モードに切り替えます。

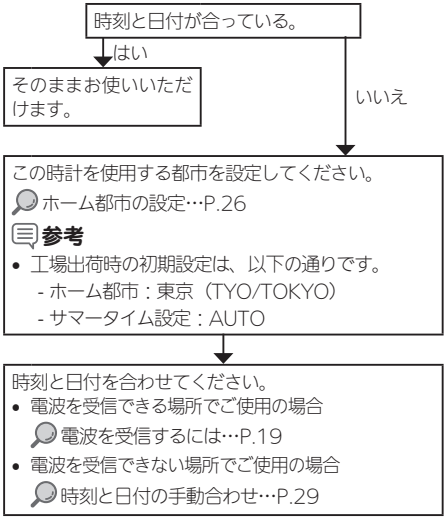


❷ チャートに従って、時刻と日付の表示を確認してください。

重要

- この時計を日本以外の国で使用する場合は、都市の設定が必要です。設定できる都市は、都市コード一覧表で確認できます。

  都市コード一覧表…P.57
- 都市を正しく設定しないと、以下の原因となります。
  - 電波を受信しない
  - 電波を受信しても、正しい時刻を表示しない



光で充電（ソーラー充電）

この時計は、ソーラーパネルで発電した電気をバッテリー（二次電池）に充電しながら動作します。ソーラーパネルは文字板と一体になっています。ご使用の際は、文字板（ソーラーパネル）に光を当てるように心がけてください。

- 文字板に光が当たっているときは、常に発電と充電を繰り返しています。

充電するには



時計を腕から外しているときは、光が当たる明るい場所に置いてください。1 ヵ月に 1 回、半日ほど日光に当てて充電すると、より安定した状態で使用できます。



腕につけているときは、文字板（ソーラーパネル）に衣類の袖がかからないように心がけてください。文字板（ソーラーパネル）が一部でも隠れていると発電効率が低下します。

注意

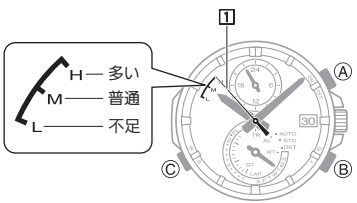
- 充電の際、光源の条件や環境によっては時計本体が非常に高温になることがあります。火傷をしないように注意してください。また、以下のような高温下での充電は避けてください。
  - 炎天下に駐車している車のダッシュボードの上
  - 白熱灯などの発熱体に近い所
  - 直射日光が長時間当たり、高温になる所

充電不足や充電切れ

バッテリー（二次電池）の充電量はバッテリーインジケーターで確認します。充電不足になると、使用できる機能が制限されます。充電不足になったときは、文字板（ソーラーパネル）に光を当てて充電してください。

◆バッテリーインジケーターの使い方

❶時刻モードで Ⓑ ボタンを押すと、1 秒針が充電量を示します。



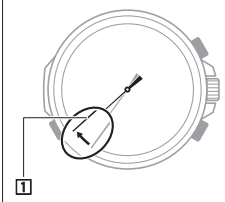
❷何も操作をしないまま約 1 秒経過すると、続けて電波の受信結果を示します。

受信結果を確認する…P.21

❸ Ⓑ ボタンを押す、または何も操作をしないまま約 10 秒経過すると、現在時刻に戻ります。

◆バッテリー充電警告機能

充電不足や充電切れになると、時刻モードの針の動きで確認できます。

充電不足	充電切れ
	
1 秒針が 2 秒ごとに動きます（バッテリー充電警告機能）	すべての針が 12 時位置で停止します

充電切れのときに、しばらく光を当て続けると、1 秒針が反時計回りに動き「57 秒」の位置で停止します。これは、充電を開始したことを示します。充電時間については、次をご覧ください。

充電にかかる時間

充電の目安として、下表をご活用ください。

◆1 日、使用するために必要な充電時間

環境（照度）	充電時間
晴れた日の屋外など（50,000 ルクス）	8 分
晴れた日の窓際など（10,000 ルクス）	30 分
曇りの日の窓際など（5,000 ルクス）	48 分
蛍光灯下の室内など（500 ルクス）	8 時間

◆充電量の回復に必要な時間

環境（照度）	充電切れから時計が動き出すまで	時計が動き出してから満充電まで
晴れた日の屋外など（50,000 ルクス）	3 時間	28 時間
晴れた日の窓際など（10,000 ルクス）	7 時間	107 時間
曇りの日の窓際など（5,000 ルクス）	10 時間	172 時間
蛍光灯下の室内など（500 ルクス）	116 時間	—

参考

- 実際の充電時間は環境によって異なります。

節電（パワーセービング機能）

パワーセービング機能とは、時計を暗い場所に置いておくと自動的に節電状態になる仕組みです。
節電状態には、秒針スリープと機能スリープの 2 段階があります。以下の条件により切り替わります。

節電状態	スリープまでの所要時間	針の機能の状態
秒針スリープ	暗い場所に置いてから約 1 時間	1 秒針がその場で停止します。
機能スリープ	秒針スリープのまま約 1 週間	• すべての針が 12 時位置で停止します。 • 日付表示のみ通常通り作動します。

参考

- 節電状態は、以下の方法で解除します。
  - ボタンまたはりゅうずを操作する
  - 時計を明るい場所に置く

- 午前6時から午後9時59分の間は節電状態になりません。午前6時の時点で、すでに節電状態の場合は節電状態を維持します。
- 時計を装着している場合でも、ソーラーパネルが袖などに隠れていると節電状態になることがあります。
- ストップウオッチモード、タイマーモードのときは節電状態になりません。

自動的に時計を合わせる（電波時計）

この時計は、時刻情報を乗せた標準電波（以降、電波）を受信することで、正確な時刻と日付を表示します。

重要

- 電波を受信するためには、受信機能に対応している都市を設定しておく必要があります。

ホーム都市の設定…P.26

参考

- 日本で使用する場合は、購入時の初期設定から変更する必要はありません。購入時の初期設定は以下の通りです。
  - ホーム都市：東京（TYO）
  - サマータイム設定：AUTO

受信機能に対応している地域の代表都市

ホーム都市	受信する電波
TOKYO（TYO）	日本の標準電波（JJY）
HONG KONG（HKG）	中国の標準電波（BPC）
LOS ANGELES（LAX）/ DENVER（DEN）/ CHICAGO（CHI）/ NEW YORK（NYC）/ HONOLULU（HNL）/ ANCHORAGE（ANC）	アメリカの標準電波（WWVB）
LONDON（LON）/ PARIS（PAR）/ ATHENS（ATH）	イギリスの標準電波（MSF） ドイツの標準電波（DCF77）

重要

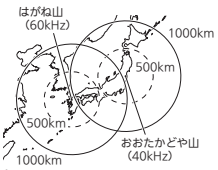
- 電波を受信できない地域や都市で使用するときは、手動で時刻を設定してください。

ホーム都市の設定と時計の合わせ方…P.26

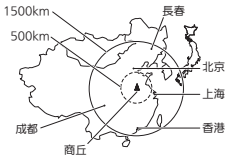
電波の受信範囲と条件

送信所の位置

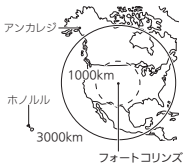
<日本(JJY)>



<中国(BPC)>



<アメリカ(WWVB)>



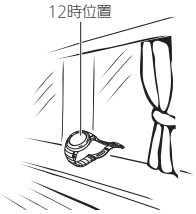
<イギリス(MSF)/ドイツ(DCF77)>



参考

- 電波の受信範囲内でも地形、天候、時期(季節)、時刻、無線ノイズの影響により受信できないことがあります。
  内側の円の範囲を越えると電波が弱くなりますので、それらの影響はより大きくなります。
  ホノルルおよびアンカレジの地域(タイムゾーン)は電波の受信範囲外ですが、条件が良いときは受信できます。
- この時計を使用する国と、電波を送信している国で、サマータイム制度の有無や実施期間などが異なる場合は、正しい時刻が表示されないことがあります。
- 中国は2013年12月の時点でサマータイム制度を導入していません。今後、この制度を導入した場合は、正しい時刻が表示されないことがあります。

受信場所



- 金属を避けて、時計の 12 時位置を窓に向けて置いてください。電波を受信させている間は、なるべく時計を動かしたり、操作をしたりしないでください。通常、夜間の方が電波を受信しやすくなります。
- 以下の場所では、電波を受信しにくくなります。
  - ビルの中およびその周辺
  - 乗り物の中
  - 家庭電化製品、OA 機器、携帯電話などの近く
  - 工事現場、飛行場など電波障害が起きる場所
  - 高圧線の近く
  - 山間部、山の裏側

電波を受信するには

受信方法には、決まった時刻に時計が自動的に受信する自動受信と、ボタン操作で受信する手動受信があります。
受信には 2 ～ 7 分かかりますが、状況によっては最大で 14 分かかる場合もあります。

◆自動的に電波を受信する

❶時計を受信しやすい場所に置いてください。

午前 12 時から午前 5 時の間に、1 日最大 6 回（中国は 1 日最大 5 回）自動で受信します。ただし 1 日 1 回受信に成功すれば、その日は自動受信をしません。

❷受信が成功すると自動的に時刻を修正し、正確な時刻を表示します。

受信に失敗した場合は、時刻を修正しません。

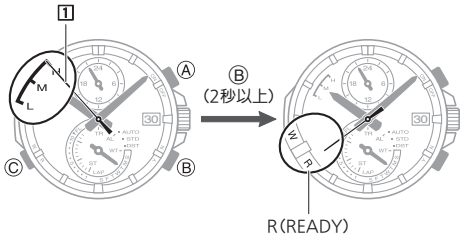
参考

- 時刻モードのときに受信します。

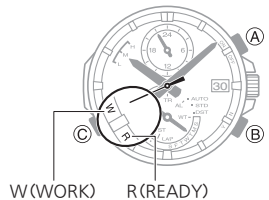
◆手動で電波を受信する

❶時刻モード（P.24）で、Ⓑ ボタンを 2 秒以上押し続けると受信を開始します。

1 秒針がバッテリー（二次電池）の充電量（H/M/L）を示した後、「R」（READY）に移動します。



❷電波を受信しているときは、1 秒針が「R」（READY）または「W」（WORK）を示し、現在の受信状況を表示します。



1 秒針の表示と受信状況

R（READY）	受信が不安定です
W（WORK）	受信が安定しています

参考

- バッテリー（二次電池）の充電量が「L」の時は、電波を受信できません。
- 受信しやすい場所でも、安定するまで約10秒かかります。

- 受信を中止したいときは、いずれかのボタンを押します。

❸ 受信に成功すると自動的に時刻を修正し、正確な時刻を表示します。

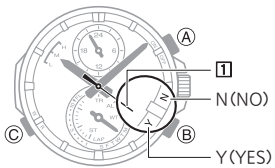
参考

- 受信に失敗した場合は、周辺の受信環境を確認の上、再度受信操作をしてください。

受信場所…P.19

◆受信結果を確認する

❶ 時刻モードで Ⓑ ボタンを押すと、1 秒針がバッテリー（二次電池）の充電量（H/M/L）を示した後、前回の受信結果を表示します。



1 秒針の表示と受信結果

Y（YES）	受信成功
N（NO）	受信失敗

❷ Ⓑ ボタンを押す、または何も操作をしないまま約 10 秒経過すると現在時刻に戻ります。

参考

- 受信が成功していても、その後に手動で時刻や日付を変更した場合は、1 秒針が「NO」（N）を示します。

◆自動受信の ON/OFF 設定

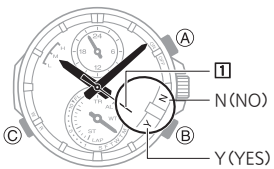
自動受信の設定を OFF にして自動受信機能を停止させることができます。

参考

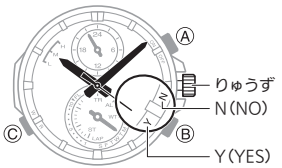
- 電波の受信に対応している都市を設定している場合は、自動受信の ON/OFF 設定ができます。

都市コード一覧表…P.57

❶時刻モードで Ⓑ ボタンを押すと、1 秒針がバッテリー（二次電池）の充電量（H/M/L）を示した後、前回の受信結果を表示します。



❷りゅうずを引くと、1 秒針が 1 周して現在の設定を示します。



❸りゅうずを回して、設定したい位置に 1 秒針を合わせます。

- 自動受信 ON なら「Y」
- 自動受信 OFF なら「N」

❹りゅうずを戻します。

時刻の表示に戻ります。

重要

- りゅうずを引いた状態で 2 分以上何も操作をしないと、操作が効かなくなります。その場合は、りゅうずをいったん戻した後、再度手順 1 から操作してください。

受信のご注意

- 電波を受信して自動的に時刻を修正する際に、時計内部の演算処理などにより若干（1秒未満）のずれが発生します。
- 以下の状態では、電波を受信することができません。
  - 充電不足のとき
  - 節電状態（機能スリープ）のとき
  - ワールドタイムモードのとき
  - タイマー計測しているとき
- 受信中にアラーム音が鳴ったときは、受信を中止します。
- 電波障害により誤った信号を受信したときは、再度電波を受信してください。
- 電波の受信による時刻の修正ができないときは、平均月差± 15 秒の精度で動きます。

モードの種類と切り替え

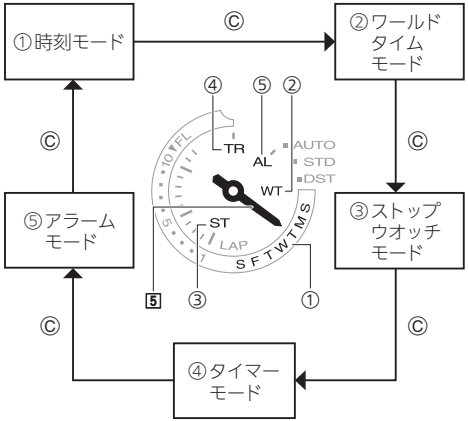
この時計には、機能に応じた 5 つのモードがあります。各モードでできることとモード切り替え方法は以下の通りです。

各モードでできること

モード	機能	参照ページ
時刻	• ホーム都市、サマータイムの設定 • 電波受信 • 電波の自動受信の ON/OFF 設定 • 時刻、日付の手動合わせ • バッテリー（二次電池）の充電量の表示	P.26 P.19 P.22 P.29 P.14
ワールドタイム	• 世界 29 都市（29 タイムゾーン）の時刻を表示 • ワールドタイム都市、サマータイムの設定 • ホーム都市とワールドタイム都市の入れ替え	P.34 P.34 P.35
ストップウオッチ	• 1/20（0.05）秒単位での時間計測 • ラップタイムの計測 • 記録したラップタイムの呼び出し	P.37 P.38 P.39
タイマー	タイマーの設定、計測	P.40
アラーム	• アラーム時刻の設定 • アラームの ON/OFF の切り替え	P.42 P.43

モードの切り替え

Ⓒ ボタンを押すごとにモードが切り替わり、5 モード針が各モードを示す位置に移動します。



参考

- どのモードからでも、Ⓒ ボタンをピッピッと音が鳴るまで（2 秒以上）押し続けると、時刻モードに切り替わります。

ホーム都市の設定と時計の合わせ方

この時計は、世界 29 都市と UTC（協定世界時）の中から、使用する都市をホーム都市に設定すれば、自動的に都市の現在時刻を表示します。

ホーム都市の設定

設定できる都市は、都市コード一覧表にある都市です。

都市コード一覧表にない都市でこの時計を使用するときは、同じタイムゾーンの都市を設定します。タイムゾーンは巻末の「UTC（協定世界時）とタイムゾーン」で確認できます。

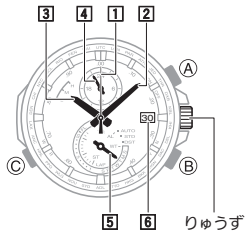
UTC（協定世界時）とタイムゾーン…P.56

都市コード一覧表…P.57

重要

- この時計を日本で使用する場合は、都市を東京（TYO/TOKYO）に設定します。

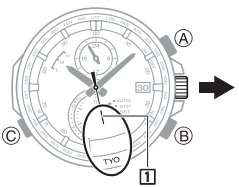
◆ホーム都市を変更する



1 秒針：都市コードを示します。
2 分針
3 時針
4 時針（24 時間制）
5 モード針：サマータイム設定を表示します。
6 日付

❶りゅうずを引きます。

- ホーム都市を変更できる状態になります。
- 1 秒針が現在選択している都市コードを示します。



❷りゅうずを回し、1 秒針を設定したい都市コードの位置に合わせます。

都市を変更すると、3 時針、2 分針および 6 日付が動き、選択した都市の時刻、日付を表示します。

❸りゅうずを戻します。

時刻の表示に戻ります。

重要

- りゅうずを引いた状態で 2 分以上何も操作をしないと、操作が効かなくなります。その場合は、りゅうずをいったん戻した後、再度引いてください。

サマータイムの設定

この時計は、都市ごとにサマータイムを設定できます。
各都市のサマータイムの設定は、「AUTO」が初期状態です。サマータイムの設定が「AUTO」であれば、自動でサマータイムへ切り替わるので、設定を変更する必要はありません。
ただし、次の場合は「AUTO」から、「STD」または「DST」に設定を変更してご使用ください。

- 都市コード一覧表にない都市で使用する場合
- サマータイムの実施期間が異なる場合

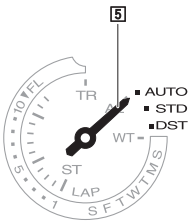
参考

- サマータイムとは、DST（Daylight Saving Time）とも言い、通常の時刻（STD：スタンダードタイム）から 1 時間進める夏時間制度のことです。
  サマータイムの実施期間や実施地域は、国によって異なります。また、サマータイム制度を採用していない国や地域もあります。

都市コード一覧表…P.57

サマータイムの設定とそれぞれの設定内容

AUTO (STD/DST 自動切り替え)	スタンダードタイムとサマータイムがカレンダーによって自動で切り替わります。
STD (STD 固定)	常にスタンダードタイムを表示します。
DST (DST 固定)	常にサマータイムを表示します。



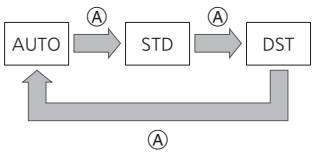
◆サマータイムの設定を切り替える

❶りゅうずを引き、都市コードセット状態にします。

5 モード針が現在のサマータイムの設定を示します。

❷Ⓐ ボタンを1秒間押し続けます。

Ⓐ ボタンを 1 秒間押すごとに、サマータイムの設定が、次の順番に切り替わります。



❸りゅうずを戻します。

時刻の表示に戻ります。

時刻と日付の手動合わせ

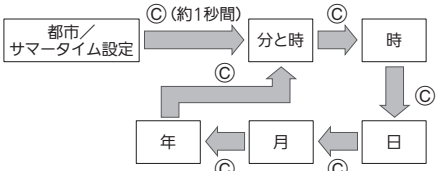
電波を受信できない地域で使用するときは、時刻と日付を手動で合わせます。

重要

- 電波を受信できる地域で使用しているときは、電波の受信による時刻と日付の修正をおすすめします。

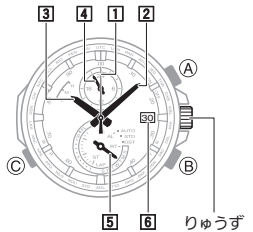
りゅうずを引いて、Ⓒ ボタンを押すごとに、設定できる箇所が以下の順に移動します。

- 該当箇所の針が動きます。
  「時」では 3 時針、「日」では 6 日付が少し動きます。
  「月」では 1 秒針、「年」では 3 時針、2 分針、1 秒針が動きます。



設定した後、りゅうずを戻してください。 時刻の表示に戻ります。

◆時刻の合わせ方



1 秒針
2 分針
3 時針
4 時針（24 時間制）
5 モード針：サマータイム設定を表示します。
6 日付

❶りゅうずを引きます。

1 秒針が現在選択している都市コードを示し、5 モード針が現在のサマータイムの設定を示します。

❷Ⓒボタンを、ピッと音が鳴り、1秒針が12時位置を示すまで(約1秒間)押し続けます。

時刻の手動合わせ状態になります。

❸りゅうずを回し、「分」を合わせます。

- 針は早送りで合わせることができます。
- りゅうずを回し続けると「時」も合わせることができます。

りゅうずの操作…P.10

❹Ⓒ ボタンを押します。

3 時針がわずかに動いて、「時」を設定できる状態になったことをお知らせします。

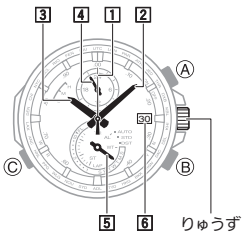
❺りゅうずを回し、「時」を合わせます。

- 針は早送りで合わせることができます。
- 引き続き日付を調整するときは、Ⓒ ボタンを押して「日付の合わせ方」手順 4 から操作します。

❻時報に合わせて、りゅうずを戻します。

時刻の表示に戻ります。

◆日付の合わせ方



1 秒針
2 分針
3 時針
4 時針（24 時間制）
5 モード針：サマータイム設定を表示します。
6 日付

❶ りゅうずを引きます。

1 秒針が現在選択している都市コードを示し、5 モード針が現在のサマータイムの設定を示します。

❷ Ⓒボタンを、ピッと音が鳴り、1秒針が12時位置を示すまで(約1秒間)押し続けます。

時刻の手動合わせ状態になります。

❸ Ⓒ ボタンを 2 回押して、「日」を設定できる状態にします。

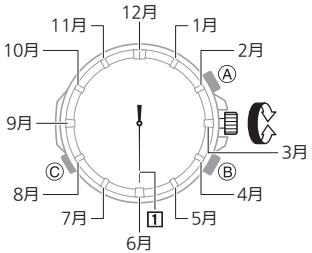
6 日付がわずかに回転して、「日」を設定できる状態になったことをお知らせします。

❹ りゅうずを回し、「日」を合わせます。

❺ Ⓒ ボタンを押して、「月」を設定できる状態にします。

1 秒針が現在の月まで移動します。

❻ りゅうずを回し、「月」を合わせます。

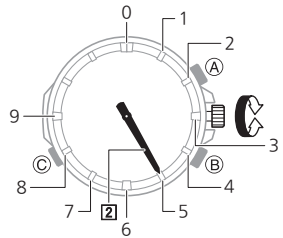


❼ Ⓒ ボタンを押して、「年」を設定できる状態にします。

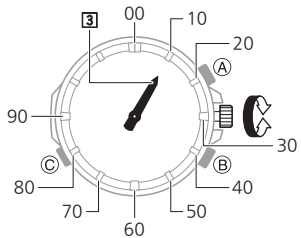
- 2 分針：西暦の 1 の位を表示します。
- 3 時針：西暦の 10 の位を表示します。
- 1 秒針：12 時位置に移動します。

❽ りゅうずを回し、「年」を合わせます。

例）2015 年の場合



〈西暦の 1 の位〉



〈西暦の 10 の位〉

参考

- 引き続き時刻を調整するときは、Ⓒ ボタンを押して「時刻の合わせ方」手順 3 から操作します。

時刻の合わせ方…P.29

❾ りゅうずを戻します。

時刻の表示に戻ります。

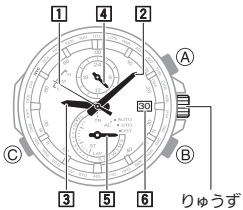
参考

- 日付の設定は、月ごとの日数の違いや、うるう年にも対応しています（フルオートカレンダー）。

ワールドタイム

世界 29 都市（29 タイムゾーン）の時刻を知ることができます。ワールドタイムモードで選択した都市を「ワールドタイム都市」といいます。

針の見方



1 秒針：ワールドタイムモードになると、最初の約 3 秒間ワールドタイム都市を示します。
2 分針／3 時針／4 時針（24 時間制）：ワールドタイム都市の時刻を表示します。
5 モード針：「WT」を示します。
6 日付

- Ⓐ ボタンを押すと、1 秒針がワールドタイム都市を約 3 秒間示します。

重要

- ワールドタイムモードのときは、電波を受信しません。

ワールドタイム都市を選択する

❶ 時刻モードで Ⓒ ボタンを 1 回押し、ワールドタイムモードに切り替えます。

- 5 モード針が、「WT」を示します。
- 「UTC」に設定するときは、Ⓑ ボタンを約 3 秒間押すだけで設定できます。以後の操作は不要です。

❷ りゅうずを引きます。

ワールドタイム都市を変更できる状態になります。

❸ りゅうずを回し、1 秒針を設定したい都市コードの位置に合わせます。

- 都市コードを選択すると、3 時針、2 分針および 6 日付が動き、選択した都市の時刻を表示します。
- 5 モード針が、サマータイムの設定を示します。

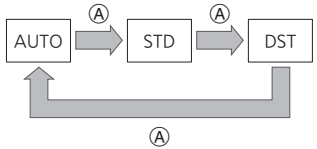
UTC（協定世界時）とタイムゾーン…P.56
都市コード一覧表…P.57

重要

- りゅうずを引いた状態で 2 分以上何も操作をしないと、操作が効かなくなります。その場合は、りゅうずをいったん戻した後、再度引いてください。

❹ サマータイムの設定を変更するには、Ⓐ ボタンを 1 秒間押し続けます。

Ⓐ ボタンを 1 秒間押すごとに、サマータイムの設定が、次の順番に切り替わります。



サマータイムの設定とそれぞれの設定内容…P.28

参考

- 都市コードで「UTC」を選択しているときは、「STD」と「DST」の切り替えはできません。

❺ りゅうずを戻します。

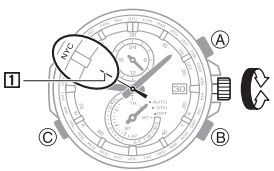
ホーム都市とワールドタイム都市を入れ替える

例：ホーム都市が東京（TYO/TOKYO）で、ワールドタイム都市がニューヨーク（NYC/NEW YORK）の場合

	ホーム都市	ワールドタイム都市
操作前	東京 午後 10 時 08 分 （スタンダードタイム）	ニューヨーク 午前 9 時 08 分 （サマータイム）
操作後	ニューヨーク 午前 9 時 08 分 （サマータイム）	東京 午後 10 時 08 分 （スタンダードタイム）

❶ ワールドタイムモードで、りゅうずを引きます。

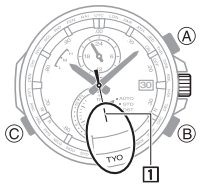
❷ りゅうずを回し、1 秒針をニューヨーク（NYC/NEW YORK）に進めます。



❸ りゅうずを戻します。

❹ Ⓐ ボタンを約 3 秒間押し続けます。

- 確認音が鳴り、ホーム都市とワールドタイム都市が入れ替わります。
- 1 秒針がワールドタイム都市の東京（TYO/TOKYO）を示し、時刻が修正されます。



重要

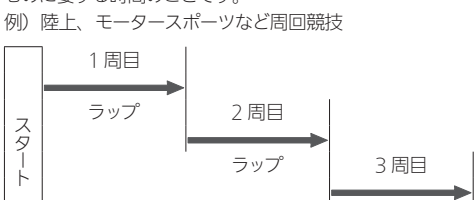
- この時計を日本で使用する場合は、ホーム都市を東京（TYO/TOKYO）に設定します。

ストップウオッチ

ストップウオッチは 1/20（0.05）秒単位で 59 分 59.95 秒まで計測できます。ラップタイムを計測すると、ラップタイムを最大 10 本までと、最速のラップタイム（ファステストラップ）を自動的に記録（メモリー）します。記録したラップタイムと最速のラップタイムは計測中および計測終了後に呼び出して見ることができます。

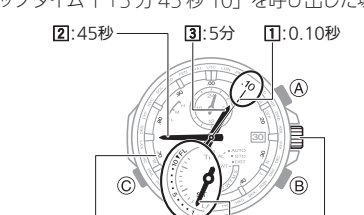
ラップタイムについて

ラップタイムは、任意の区間（周回競技では 1 周分）を進むのに要する時間のことです。
例）陸上、モータースポーツなど周回競技



針の見方

例）ラップタイム 1「5 分 45 秒 10」を呼び出した場合

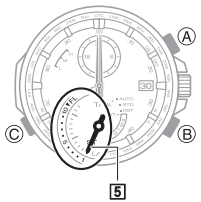


1 秒針：計測時間を 1/20（0.05）秒単位で表示します。
2 分針：計測時間を 1 秒単位で表示します。
3 時針：計測時間を 1 分単位で表示します。（0 ～ 60 分）
5 モード針：ラップタイムの計測本数の目盛りの 1 番目を示します。

計測する

❶時刻モードで Ⓒ ボタンを 2 回押し、ストップウオッチモードに切り替えます。

5 モード針が、ラップタイムの計測本数の目盛りを示します。



❷計測するときのボタン操作は、以下の通りです。

- 経過時間計測（積算計測）

Ⓐ → Ⓐ → Ⓐ → Ⓐ → Ⓑ
スタート　ストップ　（再スタート）（ストップ）　リセット

- ラップタイム計測

Ⓐ → Ⓑ → Ⓑ → ・・・
スタート　ラップタイム 1 ラップタイム 2

・・・ → Ⓐ → Ⓑ
ストップ　リセット

- Ⓑ ボタンを押すたびに 10 本まで計測したラップタイムを記憶します。
  - 11本目以降は5モード針が▲を示し、ラップタイムは記憶しません。
  - 11本目以降でも最速のラップタイムが出たときは、ラップタイムを記憶します。
  - リセットした後、次の計測をすると記録したラップタイムは消去されます。

❸計測終了後は、Ⓑ ボタンを押して計測値をリセットします。

参考

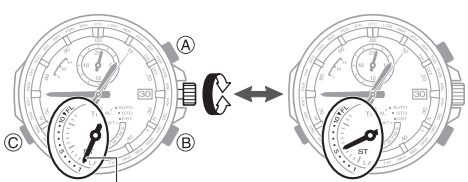
- 計測中にりゅうずを引いても計測は継続します。
- 1秒針(1/20(0.05)秒針)はスタート／再スタート／ラップから30秒間動き、止まります。計測を停止すると計測時間の位置まで針が動きます。
- 計測時間が 60 分を超えたとき、3 時針と 4 時針（24 時間制）が 1 周してお知らせします。

ラップタイムの呼び出し

記録したラップタイムを呼び出すことができます。

❶ストップウオッチモードで、りゅうずを引きます。

❷りゅうずを回すと計測順にラップタイムを表示します。



- 5 モード針がラップタイムの計測本数の目盛りを示します。
- 最速のラップタイムは「FL」を示します。

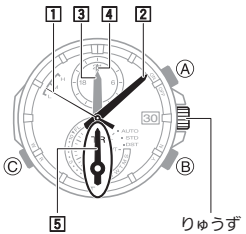
❸りゅうずを戻します。

計測ができる状態になります。

タイマー

タイマーは、1 分から 60 分まで設定することができます。残り時間が 0 になるとタイムアップ音が 10 秒間鳴ります。

針の見方



1 秒針：
計測時間を 1 秒単位で表示します。計測中は、反時計回りに動きます。

2 分針：
計測時間を 1 分単位で表示します。計測中は、反時計回りに動きます。

3 時針／4 時針（24 時間制）：12 時位置

5 モード針：タイマーモード「TR」を示します。

計測時間を設定する

❶時刻モードで Ⓒ ボタンを 3 回押し、タイマーモードに切り替えます。

5 モード針が、「TR」を示します。

❷りゅうずを引きます。

❸りゅうずを回して、タイマー計測時間を 1 ～ 60 分の間で設定します。

❹りゅうずを戻します。

参考

- 60 分を設定するには 12 時位置に設定します。
- りゅうずを引いた状態で 2 分以上何も操作をしないと、操作が効かなくなります。その場合は、りゅうずをいったん戻した後、再度引いてください。

計測する

●タイマー計測のボタン操作は、以下の通りです。

Ⓐ → Ⓐ → Ⓐ → Ⓐ → Ⓑ
スタート　ストップ　（再スタート）（ストップ）　計測値をリセット

参考

- 残り時間が 0 になるとタイムアップ音が 10 秒間鳴り、計測前の状態に切り替わります。
- 充電量が不足しているときは、タイムアップ音が鳴りません。
- 計測中にりゅうずを引くと、計測を中止して計測時間を設定する状態になります。

重要

- タイマーの計測中は、電波を受信しません。

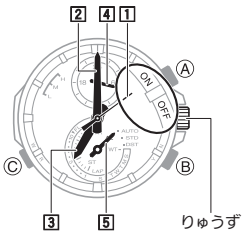
タイムアップ音を止める

●いずれかのボタンを押すとタイムアップ音が止まります。

アラーム

アラームをオンにすると、現在時刻に合わせて、設定時刻にアラーム音が 10 秒間鳴ります。

針の見方



1 秒針：アラームの ON/OFF 設定を表示します。
2 分針／3 時針／4 時針（24 時間制）：
アラームが鳴る時刻を表示します。
5 モード針：アラームモード「AL」を示します。

アラーム時刻を設定する

❶ 時刻モードで Ⓒ ボタンを 4 回押し、アラームモードに切り替えます。

5 モード針が、「AL」を示します。

参考

- アラームモードのまま 2 ～ 3 分間操作をしないと、時刻モードに切り替わります。

❷ りゅうずを引きます。

❸ りゅうずを回して、アラーム時刻の「分」を設定します。

- りゅうずを回し続けると「時」も合わせることができます。
- 針の動きは早送りできます。

りゅうずの操作…P.10

❹ Ⓒ ボタンを押します。

❺ りゅうずを回して、アラーム時刻の「時」を設定します。

- 針の動きは早送りできます。
- 午前／午後は、4 時針（24 時間制）で確認してください。

❻ りゅうずを戻します。

参考

- りゅうずを引いた状態で 2 分以上何も操作をしないと、操作が効かなくなります。その場合は、りゅうずをいったん戻した後、再度引いてください。

アラームの ON/OFF を切り替える

● アラームモードで、Ⓐ ボタンを押して、1 秒針が示すアラームの「ON」または「OFF」を切り替えます。



参考

- 充電が低下しているときは、アラーム音が鳴りません。
- パワーセービング機能により、節電状態（機能スリープ）のときはアラーム音が鳴りません。

アラーム音を止める

● Ⓐ、Ⓑ、Ⓒ いずれかのボタンを押すと、アラーム音が止まります。

針・日付のずれ補正

強い磁気や衝撃を受けると、針や日付の表示がずれることがあります。この状態では電波を受信しても正確な時刻が表示できなくなります。
針のずれ補正は自動的に行います。
また、針のずれを手動で補正することもできます。
日付の表示がずれているときは、手動で補正してください。

針のずれを補正する

重要

- 正しい時刻を表示しているときは、この操作を行う必要はありません。

❶ りゅうずを引きます。

❷ Ⓑボタンを、ピッと音が鳴り、1秒針が12時の位置を示すまで(5秒以上)押し続けます。

- ピッと音が鳴り、1 秒針が 12 時の位置を示したら、Ⓑ ボタンを離します。すると、6 日付を除くすべての針の補正を、自動的に開始します。
- すべての針が 12 時位置に移動して、補正が行われます。

❸ 4 時針(24 時間制)が「12」を示しているときは、12 時間分ずれています。Ⓐ ボタンを約 2 秒間押し続けて、4 時針(24 時間制)を「24」の位置に補正します。

❹ Ⓒ ボタンを押します。

❺ 6 日付が「1」を表示していることを確認します。

- 「1」が中央からずれているときは、りゅうずを回して中央に合わせてください。
- りゅうずを引いた状態で、すばやくりゅうずを時計回りに回すと、自動送りさせることができます。
- 自動送りを止めるには、いずれかのボタンを押します。

❻ りゅうずを戻します。

時刻モードに戻り、時刻を表示します。

参考

- 補正を中止したいときは、りゅうずを戻してください。それまでに補正してある針は、補正された状態で時刻モードに戻ります。

針の動きと表示

状況	原因と対処
現在の表示モードがわからない	Ⓒ ボタンを2秒以上押し続け、時刻モードに戻ってください。 モードの切り替え…P.25
秒針が 2 秒ごとに動いている	充電量が不足しています。光に当てて充電してください。 充電するには…P.13
すべての針が 12 時（秒針は 57 秒～0 秒）位置で停止し、ボタン操作ができない	充電切れです。充電量が回復するまで光を当ててください。 充電にかかる時間…P.15 充電不足や充電切れ…P.14
突然、針の動きが速くなった	以下が原因の場合は故障ではありません。通常の動きに戻るまでお待ちください。 • パワーセービング機能を解除し、復帰している。 節電（パワーセービング機能）…P.15 • 電波の自動受信により、時刻修正をしている。 電波を受信するには…P.19

状況	原因と対処
針の動きが止まり、ボタン操作ができなくなった	充電回復モードの状態です。回復するまで（約 15 分）お待ちください。明るい場所に置いて充電すると早く回復します。 **参考** • タイマー、アラームや電波受信などを短時間に連続使用すると充電量が急激に減少するため、一時的に針の動きを停止して充電回復モードに切り替わります。充電回復モードのときは、すべての機能が使用できなくなりますが、回復すると通常の状態に戻ります。
現在時刻の表示が数時間ずれている	都市の設定が正しくありません。 都市の設定を確認してください。 ホーム都市の設定…P.26
現在時刻の表示が 1 時間ずれている	サマータイム設定の「AUTO（自動）」、「STD（スタンダードタイム）」と「DST（サマータイム）」が正しくありません。 サマータイムの設定…P.27
時刻と日付の表示位置がずれている	強い磁気や衝撃の影響で針の位置にずれが生じることがあります。ずれを補正してください。 針・日付のずれ補正…P.44

りゅうずの操作

状況	原因と対処
りゅうずを回しても、何も操作ができない	りゅうずを引いたまま 2 分以上何も操作をしないと、操作が効かなくなります。りゅうずをいったん戻した後、再度引いてください。 りゅうずの操作…P.10

充電

状況	原因と対処
光に当てても操作できない	充電切れになると操作ができなくなります。充電量が回復するまで光を当ててください。 充電にかかる時間…P.15

電波受信

この項目は、以下の都市を設定している場合に該当します。
TOKYO（TYO）、HONG KONG（HKG）、NEW YORK（NYC）、CHICAGO（CHI）、DENVER（DEN）、LOS ANGELES（LAX）、ANCHORAGE（ANC）、HONOLULU（HNL）、LONDON（LON）、PARIS（PAR）、ATHENS（ATH）

状況	原因と対処
電波の受信が成功しない（受信結果が「N（NO）」になる）	電波受信中に時計を動かしたり、ボタンを操作した。 電波を受信させるときは、受信の場所に注意して、時計が受信をしやすい環境に置いてください。 受信場所…P.19
	電波受信中にアラームが鳴った。 受信中にアラームが鳴ると受信を中止します。
	電波障害による受信の失敗。 周辺の環境を確認し、電波障害のない所で受信してください。 電波の受信範囲と条件…P.18
電波の受信が成功しない（受信結果が「N（NO）」になる）	送信所から電波が送信されていない可能性があります。 独立行政法人情報通信研究機構（NICT）日本標準時グループのホームページなどをご確認ください。 電波の受信範囲と条件…P.18
電波が受信できない	時刻モードになっていません。 Ⓒ ボタンを2秒以上押し続け、時刻モードに切り替えてください。 電波を受信するには…P.19
	都市の設定が正しくない可能性があります。 都市の設定を確認してください。 ホーム都市の設定…P.26
	電波の自動受信を OFF にしている。 電波の自動受信の ON/OFF 設定を確認してください。 自動受信の ON/OFF 設定…P.22

状況	原因と対処
電波が受信できない	充電量が不足しています。 充電量が不足すると受信できません。 充電量が回復するまで光を当ててください。 バッテリー充電警告機能…P.14

ワールドタイム

状況	原因と対処
ワールドタイムの表示が数時間ずれている	ホーム都市の設定が正しくありません。 ホーム都市の設定を確認してください。 ホーム都市の設定…P.26
ワールドタイムの表示が 1 時間ずれている	サマータイム設定の「AUTO（自動）」、「STD（スタンダードタイム）」と「DST（サマータイム）」が正しくありません。 ワールドタイム都市を選択する…P.34

アラーム

状況	原因と対処
アラームが鳴らない	充電量が不足しています。 充電量を回復するため光を当ててください。 バッテリー充電警告機能…P.14
	午前と午後を間違えて設定した。
	りゅうずを引いた状態になっています。 りゅうずの位置を戻してください。

製品仕様

精　　度：電波受信による時刻修正ができない場合は、平均月差± 15 秒

基本機能：時（2 分ごとに針が動きます）・分（10 秒ごとに針が動きます）、秒、日付（2000 ～ 2099 年までのフルオートカレンダー）、曜日
協定世界時（UTC）の時刻を表示、サマータイム自動設定機能

電波時計機能：自動受信・手動受信
受信結果確認機能
スタンダードタイム／サマータイムの自動／手動切り替え
受信局自動選択機能（JJY、MSF/DCF77 で対応）
受信電波　コールサイン：
JJY（40kHz/60kHz）、BPC（68.5kHz）、WWVB（60kHz）、MSF（60kHz）、DCF77（77.5kHz）

ワールドタイム機能：世界 29 都市（29 タイムゾーン）の時刻を表示

ストップウオッチ機能：計測単位　1/20（0.05）秒
計測範囲　59 分 59 秒 95（60 分計）
計測機能　経過時間、ラップ計測、ラップメモリー機能（10 本）

タイマー機能：セット単位　1 分
計測範囲　60 分
計測単位　1 秒

アラーム機能：セット単位　時・分

その他：針位置自動補正機能、パワーセービング機能、バッテリーインジケーター表示、バッテリー充電警告機能

使用電池：二次電池

持続時間：約 6 ヵ月
（光に当てないで、1 日あたり、アラーム機能で電子音 10 秒間、電波受信 1 回（約 4 分）使用した場合）

ご使用上の注意

■防水性

●防水時計は時計の表面または裏ぶたに「WATER RESIST」または「WATER RESISTANT」と表示されているもので、次のように分類されます。

		日常生活用防水	日常生活用強化防水		
			5気圧防水	10気圧防水	20気圧防水
表示	時計の表面または裏ぶたに表記	「BAR」表記無し	5BAR	10BAR	20BAR
使用例	洗顔、雨	○	○	○	○
	水仕事、水泳	×	○	○	○
	ウインドサーフィン	×	×	○	○
	スキンダイビング（素潜り）	×	×	○	○

- 専門的な潜水＝スキューバダイビング（空気ボンベ使用）でのご使用はお避けください。

●時計の表面または裏ぶたに「WATER RESIST」または「WATER RESISTANT」と表示されていないものは防汗構造になっておりませんので、多量の汗を発する場合、もしくは湿気の多い場所でのご使用や直接水に触れるようなご使用はお避けください。

●防水構造の機種でも、以下のご使用はお避けください。
防水性能の低下や、ガラスの内側が曇る原因になります。
- 「水中で」および「時計に水分がついた状態で」りゅうずやボタンを操作すること
- 入浴のときに使用すること
- 温水プールやサウナなどの高温多湿な環境で使用すること
- 時計を手につけたまま手洗い／洗顔／家事などをするときに、石鹸や洗剤を使うこと

●海水に浸したときは真水で洗い、塩分や汚れを拭き取ってください。

●防水性を保つために定期的（2～3年を目安）なパッキン交換をおすすめします。

●電池交換の際、防水検査を行いますので、必ずお買い上げの販売店または「修理サービス窓口」にお申し付けください（特殊な工具を必要とします）。

●防水時計の一部にデザイン上、皮革バンドを使用しているモデルがありますが、皮革バンド付の状態で、水仕事・水泳など直接水のかかるご使用はお避けください。

●時計が急冷された場合など、ガラスの内側が曇ることがありますが、すぐに曇りが無くなるようであれば特に問題はありません。
夏季に高温の室外から室内に入りエアコンの吹き出し口付近で冷気にさらされたり、冬季に暖かい室内から出て屋外の冷気や雪に触れた場合など、外気と時計内部の温度差が大きくなることによって曇る時間が長くなることがあります。
なお、曇りが消えなかったり、時計内部に水が残っている場合は、ただちにご使用をやめて、修理をお買い上げの販売店または「修理サービス窓口」にお申し付けください。

■バンド

●バンドをきつくしめると、汗をかきやすくなり、空気の通りが悪くなりますのでかぶれ易くなります。バンドは指一本が入る程度の余裕をもたせてご使用ください。

●バンドは、劣化やさびなどにより、切れたり外れたりすること、接合部のピンが飛び出したり抜け落ちたりすることがあります。これらは、時計の落下や紛失、けがの原因となります。バンドは常にお手入れをして清潔な状態でご使用ください。

●バンドに弾力性がなくなる、ひび割れ、変色、緩み、接合部のピンの飛び出しや抜け落ちなどの異常がある場合は、ご使用をやめてください。点検・修理（有償）や新しいバンドとの交換を、お買い上げの販売店または「修理サービス窓口」にお申し付けください。

■温度

●自動車のダッシュボードや暖房器具の近く等の高温になる場所に放置しないでください。また、寒い所に長く放置しないでください。遅れ、進みが生じたり、止まったり、故障の原因となります。

■ショック

●通常の使用状態でのショックや軽い運動（キャッチボール、テニスなど）には十分耐えますが、落としたり、強くぶつけたりすると、故障の原因になります。
ただし、耐衝撃構造の時計の場合（G-SHOCK/Baby-G/G-ms）は腕につけたままでチェーンソーなどの強い振動や、激しいスポーツ（モトクロスなど）でのショックを受けても時計には影響ありません。

■磁気

●アナログ時計やコンビネーション（アナログとデジタル）時計は、針を動かすために磁石の性質を利用したモーターを駆動させる方式を採用していますが、このモーターは強い磁気（オーディオ機器のスピーカー、磁気ネックレス、携帯電話など）を発生する器具に近づけるとモーターの回転に影響を受け、針の「遅れ・進み・止まり・誤った時刻表示」などの原因となります。

■静電気

●静電気により誤った時刻を表示したりします。また、極度に強い静電気は、電子部品を破損する恐れがあります。

■薬品類

●シンナー、ガソリン、各種溶剤、油脂またはそれらを含有しているクリーナー、接着剤、塗料、薬剤、化粧品類等が付着すると、樹脂ケース、樹脂バンド、皮革などに変色や破損を生ずることがありますのでご注意ください。

■保管

●長期間ご利用にならないときは汚れ、汗、水分などを拭き取り、高温、多湿の場所を避けて保管してください。

■樹脂部品について

●長時間、他の製品と密着させたり、濡れたまま他の製品と一緒にしておくと、他の製品に色が移行したり、他の製品の色が樹脂部品に移行したりすることがありますので、濡れているときはすぐに水分を拭き取り、他の製品に密着させたままにしないでください。

●長時間、直射日光（紫外線）に当てたり、汚れが付着したまま放置すると色あせする場合があります。

●塗装部品は、使用状況（過度の外力、連続したこすれ、衝撃等）により磨耗し色落ちしたりすることがあります。

●バンドにプリントがしてある場合は、プリント部分を強くこすると他の部分に色がつくことがあります。

●蛍光商品は、長時間濡れたままにしておくと色が落ちる恐れがありますので、濡れているときはすぐに水分を拭き取って、乾かしてください。

●スケルトン（透明）仕様の部品は、汗や汚れ等の吸収や高温多湿への放置により変色を起こすことがあります。

●ご使用状態や保管環境により異なりますが、日々のご使用や長期保管によって劣化し、切れたり、折れたりすることがあります。

■皮革バンドについて

●長時間、他の製品と密着させたり、濡れたまま他の製品と一緒にしておくと、他の製品に色が移行したり、他の製品の色が皮革バンドに移行したりすることがありますので、濡れているときはすぐに柔らかい布などで軽く拭いて、他の製品に密着させたままにしないでください。

●長時間、直射日光（紫外線）に当てたり、汚れが付着したまま長時間放置すると色あせする場合があります。
ご注意：皮革バンドは、摩擦・汚れにより色を移したり、色落ちすることがあります。

■金属部品について

●金属は、ステンレスやメッキ品でも汚れたままご使用になりますと、さびが発生することがあります。汗をかいたときや水に濡らしたときは、柔らかい吸湿性の良い布などでよく拭き取った後に、通気性の良い場所に保管し、よく乾燥させてください。

●ときどき、柔らかい歯ブラシに中性洗剤を水で薄めた液や石鹸水をつけて、こすり洗いをしてください。その後、洗剤成分を水でよく洗い流し、柔らかい吸湿性の良い布などで水分を拭き取ってください。なお、洗うときは「調理用ラップを巻く」などして、時計本体に洗剤や石鹸水がかからないようにしてください。

■抗菌防臭バンドについて

●抗菌防臭バンドは汗などによる細菌の増殖を抑え、においの発生を防ぎ、常に清潔で快適な装着感が得られます。抗菌・防臭の効果を上げるために、バンドの汚れ、汗、水分等は吸湿性の良い柔らかい布で拭き取り、常に清潔にしてご使用ください。抗菌防臭バンドは微生物や細菌の増殖を抑えるためのもので、アレルギー等による皮膚のかぶれ等を抑えるものではありません。

万一、本機使用や故障により生じた損害、逸失利益または第三者からのいかなる請求についても、当社では一切その責任を負えませんのであらかじめご了承ください。

お手入れについて

■お手入れのしかた

時計も衣類同様、直接身につけるものです。長くお使いいただくために、汚れ・汗・水分などは柔らかい布などでこまめに拭き取り、常に清潔な状態でご使用ください。

- 海水や泥がついた場合は、真水でよく洗い流してください。
- 金属バンドおよび樹脂バンドの金属部品は、柔らかい歯ブラシに中性洗剤を水で薄めた液や石鹸水をつけて、こすり洗いをしてください。その後、洗剤成分を水でよく洗い流し、柔らかい吸湿性の良い布などで水分を拭き取ってください。なお、洗うときは「調理用ラップを巻く」などして、時計本体に洗剤や石鹸水がかからないようにしてください。
- 樹脂バンドは、水で洗い、柔らかい布などで水分を拭き取ってください。また、樹脂バンドの表面にシミのような模様が発生することがありますが、人体および衣類への影響はありません。布などで拭き取ってください。
- 皮革バンドは、水や汗がついた場合には、柔らかい布などで軽く拭いてください。
- りゅうずやボタンや回転ベゼルは、長期間操作しないと動きが悪くなる場合があります。ときどき、りゅうずや回転ベゼルを回したり、ボタンを押したりしてください。

■お手入れを怠ると

〈さび〉

- 時計で使用している金属はさびにくい性質ですが、汚れによりさびが発生します。
  - 汚れにより酸素が絶たれると、表面の酸化皮膜が維持できなくなり、さびが発生します。
- さびが発生すると、金属部分に鋭利な箇所ができたり、接合部のピンが飛び出したり抜け落ちたりすることがあります。異常に気がついた場合は、ご使用をやめて、修理（有償）をお買い上げの販売店または「修理サービス窓口」にお申し付けください。
- 表面はきれいでも、すきまに付着した汚れやさびがしみ出して、衣類の袖を汚したり、皮膚がかぶれたり、時計の性能が劣化することがあります。

〈劣化〉

- 樹脂バンドや樹脂ベゼルは、汗などの水分で濡れたままにしておいたり、湿気の多い場所に放置すると経年劣化し、切れたり、折れたりすることがあります。

〈かぶれ〉

- 皮膚の弱い方や体調により、かぶれたりすることがあります。特に、皮革バンドや樹脂バンドをお使いの方は、こまめにお手入れをしてください。万一、かぶれた場合には、そのバンドの着用を中止し、皮膚科の専門医にご相談ください。

本製品で使用している電池について

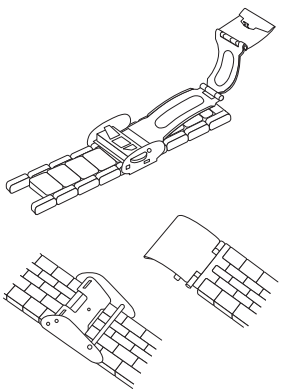
- 専用の二次電池を使用しておりますので、お客様は電池を取り外さないでください。専用の二次電池以外の電池を入れると時計の破損の原因になります。
- 二次電池は、ソーラーパネルが受ける光により充電されますので、定期的な電池交換の必要はありません。ただし、長年の充電と放電を繰り返すことにより性能が劣化して、充電しても使用時間が短くなることがあります。その場合は、お買い上げの販売店または「修理に関するお問い合わせ窓口」にご相談ください。

金属バンドの駒詰めについて

金属バンド（フリータイプの中留構造バンド※を除く）の駒詰めには専用の工具が必要となります。
お取り扱いによる、部品の変形や破損、またはけが等を予防するためにも、お買い上げの販売店にご相談ください。
なお、「持込修理サービス受付窓口」においても保証期間内は無償、保証期間経過後は有償にて承っております。
詳しくは、「持込修理サービス受付窓口」または「修理に関するお問い合わせ窓口」へお問い合わせください。

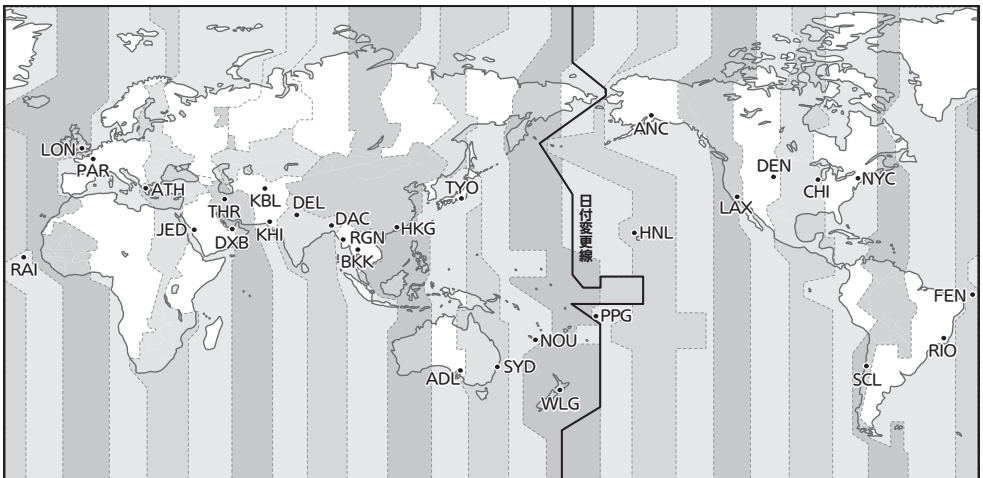
※ 中留をスライドさせて長さ調整するフリータイプのバンドでは、駒の取り外しはできません。

（例）



UTC（協定世界時）とタイムゾーン

地図から目的地のタイムゾーンをご確認ください。



JST（日本標準時）との時差																								
-11	-10	-9	-8	-7	-6	-5	-4	-3	-2	-1	0	1	2	3	-20	-19	-18	-17	-16	-15	-14	-13	-12	-11
UTC（協定世界時）との時差																								
-2	-1	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	-11	-10	-9	-8	-7	-6	-5	-4	-3	-2

都市コード一覧表

コード		タイムゾーン	都市名	サマータイム期間	
				サマータイム開始	サマータイム終了
UTC		0	協定世界時	なし	なし
LONDON	LON	0	ロンドン	3月最終日曜1時	10月最終日曜2時
PARIS	PAR	＋1	パリ	3月最終日曜2時	10月最終日曜3時
ATHENS	ATH	＋2	アテネ	3月最終日曜3時	10月最終日曜4時
JEDDAH	JED	＋3	ジェッダ	なし	なし
TEHRAN	THR	＋3.5	テヘラン	3月22日0時または3月21日0時	9月22日0時または9月21日0時
DUBAI	DXB	＋4	ドバイ	なし	なし
KABUL	KBL	＋4.5	カブール	なし	なし
KARACHI	KHI	＋5	カラチ	なし	なし
DELHI	DEL	＋5.5	デリー	なし	なし
DHAKA	DAC	＋6	ダッカ	なし	なし
YANGON	RGN	＋6.5	ヤンゴン	なし	なし
BANGKOK	BKK	＋7	バンコク	なし	なし
HONG KONG	HKG	＋8	香港	なし	なし
TOKYO	TYO	＋9	東京	なし	なし
ADELAIDE	ADL	＋9.5	アデレード	10月第1日曜2時	4月第1日曜3時
SYDNEY	SYD	＋10	シドニー	10月第1日曜2時	4月第1日曜3時
NOUMEA	NOU	＋11	ヌーメア	なし	なし
WELLINGTON	WLG	＋12	ウェリントン	9月最終日曜2時	4月第1日曜3時
PAGO PAGO	PPG	－11	パゴパゴ	なし	なし

コード		タイムゾーン	都市名	サマータイム期間	
				サマータイム開始	サマータイム終了
HONOLULU	HNL	－10	ホノルル	なし	なし
ANCHORAGE	ANC	－9	アンカレジ	3月第2日曜2時	11月第1日曜2時
LOS ANGELES	LAX	－8	ロサンゼルス	3月第2日曜2時	11月第1日曜2時
DENVER	DEN	－7	デンバー	3月第2日曜2時	11月第1日曜2時
CHICAGO	CHI	－6	シカゴ	3月第2日曜2時	11月第1日曜2時
NEW YORK	NYC	－5	ニューヨーク	3月第2日曜2時	11月第1日曜2時
SANTIAGO	SCL	－4	サンティアゴ	10月第2土曜24時	3月第2土曜24時
RIO DE JANEIRO	RIO	－3	リオデジャネイロ	10月第3日曜0時	2月第3日曜0時または 2月第4日曜0時
F. DE NORONHA	FEN	－2	フェルナンド・デ・ノローニャ	なし	なし
PRAIA	RAI	－1	プライア	なし	なし

参考

- この表は2013年12月現在作成のものです。
- 設定する都市コードがわからないときは、使用場所のタイムゾーンを確認し、タイムゾーンが一致する都市コードを選択してください。
- この表のタイムゾーンは、協定世界時（UTC）を基準としたものです。
- この表のサマータイム期間は、その都市で採用しているサマータイム期間です。一覧に無い都市で使用するときは、一覧にある同じタイムゾーンの都市を設定し、サマータイムの設定を行ってください。

サマータイムの設定…P.27